

第 35 期

定期株主総会資料

**期 日 ● 平成17年9月27日(火)
午後3時**

場 所 ● 望 岳 荘

上伊那郡中川村大草4489番地

中川観光開発株式会社

定期株主総会次第

1 開 会 の 辞

2 代表取締役あいさつ

3 議 長 選 任

4 議 事

第1号議案 第35期営業報告並びに決算の承認について
・貸借対照表・損益計算書・剰余（損失）金処理計算書
・監査報告

第2号議案 第36期営業計画（案）について

第3号議案 取締役及び監査役報酬限度額の決定について

第4号議案 役員改選について

5 閉 会 の 辞

第1号議案

第35期 自 平成16年7月1日 営業報告 至 平成17年6月30日

不況の影響は、望岳荘においても例外ではなく、宿泊者数の減少や宴会の少人数化・低予算化となって現れております。

第35期におきましては、売上高は、232百万円となり（対前年比85%、3,500万円の減）、という結果に終わりました。主な内容は、宿泊売上の減が750万円、宴会売上減が2,220万円などです。

このように売上については大幅な減となりましたが、対する経常利益においては、労務費や賃借料、消耗品費、広告宣伝費の節約をはじめ、商品仕入れの委託販売化などの経費節減努力によって、今年度も昨年度に続き、130万円の黒字を出すことができました。

これも偏に皆様方のご支援ご鞭撻の賜物と感謝しております。

また、今期は、料理内容への創意工夫・サービス方法の検討なども行い、「おいしくなった」との評価も一部で頂くことができ、改善へむけての若干の手応えも感じ始めております。

来期も苦戦が予想されますが、不況のせいばかりにせず、スタッフ一同力を合わせて全力で努力していく所存です。

皆様方のなお一層のご支援・ご協力を切にお願い申し上げます。

運営に関する事項については以下に報告する。

1 会議

(1) 定期株主総会

平成16年9月29日(水) 於 望岳荘

出席株主数	151人	持株数	1,751株
内本人出席数	31人	持株数	1,292株
委任状出席数	120人	持株数	459株

提出された議案

- 1号議案 第34期営業報告並びに決算の承認について
- 2号議案 第35期営業計画(案)について
- 3号議案 取締役及び監査役報酬限度額の決定について

(2) 臨時株主総会

平成17年6月23日(木) 於 望岳荘

出席株主数	176人	持株数	1,809株
内本人出席数	26人	持株数	1,278株
委任状出席数	150人	持株数	531株

提出された議案

1号議案 取締役の改選について

定款第19条の規定に従い取締役の辞任に伴う補充選任

臨時総会により曾我逸郎、片田秀昭取締役が選任され、代表取締役に曾我逸郎が選任され就任した。

(3) 取締役会

回数・開催日 5回

8月19日、9月29日、1月19日、5月31日、6月23日

主な協議事項

- ・期中営業状況と対策について
- ・管理体制について
- ・施設の補修について
- ・臨時株主総会について

(4) 常務会

1回 5月5日

(5) 総務部会

1回 3月25日

(6) 営業部会

1回 3月28日

(7) 監査会

2回 9月6日 2月3日

2 業務概要

(1) 望岳荘の運営

- ・一般宴会、宿泊客の受入れ
- ・体験館、高齢者憩いの家、蜂博物館の管理業務

(2) コスモハーブ園への参画

(3) 望岳荘日曜朝市への参画

(4) 「陣馬そば道場」への参画

(5) 地元生産物の受託販売

(6) マッサージ委託

(7) 入客状況

	宿 泊	宴 会	風 呂	蜂博物館	結 婚 式
第34期	8,086人	15,749人	31,289人	8,391人	11組
第35期	7,360人	13,896人	29,223人	7,310人	6組
前年比	91.02%	88.23%	93.40%	87.20%	5組

第 3 5 期

決 算 報 告 書

平成 16 年 7 月 1 日から

平成 17 年 6 月 30 日まで

中 川 観 光 開 発 株 式 会 社

貸借対照表

代表者

曾我逸郎

平成17年 6月30日現在

(単位 円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
I 流動資産 (36,782,327)	I 流動負債 (39,612,140)
現金・預金	31,211,305	買掛金	3,982,644
たな卸資産	4,792,147	短期借入金	33,000,000
立替金	79,400	未払金	2,449,496
		未払法人税等	180,000
II 固定資産 (II 固定負債 (
有形固定資産 (5,568,782)		0)
車両運搬具	5,448,798		
器具備品	562,546		
	4,886,252		
		III 引当金 (0)
		負債の部合計 (39,612,140)
無形固定資産 (74,984)		
電話加入権	74,984	資 本 の 部	
		I 資本金 (21,300,000)
		資本金	21,300,000
投資その他の資産 (45,000)	II 資本剰余金 (0)
出資金	45,000		
		III 利益剰余金 (△	18,561,031)
III 繰延資産 (0)		
		1. 当期末処理損失	18,561,031
		資本の部合計	2,738,969
資産の部合計	42,351,109	負債・資本の部合計	42,351,109

損 益 計 算 書

平成16年 7月 1日から

平成17年 6月 30日まで

(単位 円)

経 常 損 益 の 部

(営業損益の部)

I 売上高			
宿泊売上高	57,752,037		
宴会売上高	75,801,643		
風呂売店食堂自販機売上高	41,162,121		
委託管理収入	22,216,250	196,932,051	196,932,051

II 売上原価			
期首たな卸高		0	
当期製品製造原価		170,413,653	
合計		170,413,653	
期末たな卸高		0	170,413,653
売上総利益			26,518,398

III 販売費及び一般管理費			
販売費・一般管理費		24,399,174	24,399,174
営業利益			2,119,224

(営業外損益の部)

IV 営業外収益			
受取利息割引料	6,875		
受取配当金	400		
雑収入	144,476	151,751	

V 営業外費用			
支払利息割引料	924,436	924,436	

経常利益		1,346,539
------	--	-----------

特 別 損 益 の 部

I 特別利益	0	0
--------	---	---

II 特別損失	0	0
---------	---	---

税引前当期純利益		1,346,539
法人税、住民税及び事業税	180,000	180,000
当期純利益		1,166,539
前期繰越損失	19,727,570	
積立金目的取崩額	0	-19,727,570
中間配当額	0	
利益準備金積立額	0	0
当期未処理損失		18,561,031

販売費及び一般管理費の計算内訳

平成16年 7月 1日から
平成17年 6月 30日まで

(単位 円)

退職共済金	694,020
旅費	92,200
広告	877,892
貸借	1,306,921
支払手数料	113,718
支つて下り	182,139
会費	235,060
給料	10,880,200
法定福利	1,228,634
厚生	252,287
事務用品	315,838
通信	1,779,134
通租	4,471,245
寄付	3,000
接待	171,330
保険	64,536
備品	162,900
消耗品	1,375,500
諸費	137,800
管費	54,820
諸費	24,399,174
雑費	
計	

製造原価報告書

平成16年 7月 1日から
平成17年 6月 30日まで

(単位 円)

I 材料費	
期首材料たな卸高	2,525,569
材料仕入高	26,267,113
商品仕入高	22,283,429
合計	51,076,111
期末材料たな卸高	1,026,809
当期材料費	50,049,302
II 労務費	
給料	32,683,711
雑給	12,987,340
法定福利	4,695,817
厚生	677,461
当期労務費	51,044,329
III 経費	
支払家賃	6,000,000
外注委託	15,378,973
電力	9,299,380
燃料	9,165,886
水道	7,419,632
下水道	711,778
減価償却	4,362,911
修繕	6,129,694
賃借	6,409,642
消耗品	19,850
交通	3,326,528
車両	680,248
諸掛	415,500
み処	
雑費	69,320,022
当期経費	170,413,653
当期総製造費用	170,413,653
期首仕掛品たな卸高	0
合計	170,413,653
期末仕掛品たな卸高	0
当期製品製造原価	170,413,653

たな卸資産の計算内訳

平成17年 6月 30日現在

(単位 円)

商品・原材料	1,026,809
貯蔵品	3,765,338
合計	4,792,147

損失処理計算書 (案)

(単位：円)

I 当期末処理損失	<u>18,561,031</u>
III 損失処理額	
_____	_____
_____	_____
_____	_____
_____	_____
_____	_____
_____	_____
_____	_____
III 次期繰越損失	<u>0</u> <u>18,561,031</u>

以上のとおり提出する。

平成 17 年 9 月 27 日

商 号 中川観光開発 株式会社

代表取締役	曾我 逸郎	取締役	桃沢 忠實
取締役	吉沢 美孝	取締役	北島 文憲
取締役	鈴木 信	取締役	大場 茂明
取締役	宮下 進	取締役	富永 松雄
取締役	竹村 勇	取締役	片田 秀昭

監査の結果、貸借対照表、損益計算書および利益処分について、いずれも適法かつ正確であることを認める。

平成 17 年 9 月 27 日

監査役	平沢 進	監査役	高坂 明夫
監査役	知久 洋一		

I. 重要な会計方針

1. 固定資産の減価償却方法

(1) 有形固定資産

定率法を採用しております。

ただし、平成10年4月1日以後に取得した建物（附属設備を除く）については定額法を採用しております。なお、取得価額10万円以上20万円未満の資産については、3年均等償却を採用しております。

2. 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税込方式を採用しております。

II. 貸借対照表注記

- | | |
|-------------------|-------------|
| 1. 有形固定資産の減価償却累計額 | 65,786,840円 |
| 2. 受取手形裏書譲渡高 | 0円 |
| 3. 受取手形割引高 | 0円 |
4. 当期末において、18,561,031円の資本の欠損が発生しております。

III. 損益計算書注記

1. 1株当たり当期純利益は、547.67円であります。

以上

第36期 自 平成17年7月1日 営業計画（案）
至 平成18年6月30日

総務省の「集中改革プラン」において「第3セクターの見直し」がとりあげられようとしているなど、望岳荘に対して村内外から向けられる視線は、今後ますます厳しくなっていくと予想されます。

36期からの3期程度の間に着実な経営改善を成し遂げなければ、望岳荘は存亡の危機に立たされる可能性があると考えざるを得ません。

引き続き村民の皆さんの憩いの場として、また村外からのお客様に中川村のすばらしさを提供する場として、存在意義を高めるために、あらゆる業務を改善していきます。

もっとも大切なことは「お客様満足度の向上」です。

そのために何をすべきか、スタッフ全員が、自分の職務責任分野を自覚して、その改善に努めてまいります。

分野ごとに例をあげれば、以下のとおりです。

① 料理

- ・地元のお客様か遠来のお客様かを区別して、望まれるメニューを提供します。
- ・遠来のお客様には、地元の旬の食材を生かして、中川村の魅力紹介にもつながるサービスを模索します。
- ・仕入れ先を多角化し、良質の食材をより安価に仕入れるよう、常に努力します。

② 接客サービス

- ・対応時間も含め、基本的なサービスの見直しを行います。
- ・遠来のお客様には中川村の魅力紹介に努め、満足度を上げ、リピーターを増やします。

③ 営業

- ・村内の各種祭事や季節ごとの魅力に連動した誘客を図ります。
- ・合宿など団体客の獲得に努めます。

④ 施設

- ・老朽化していく施設の保全・修繕を図り、快適で清潔な空間を提供します。

このような方針で「お客様満足度」を向上させ、3期内の明確な業績改善のために着実な基礎を固めてまいりたいと思います。

引き続き変わらぬご支援・ご鞭撻を宜しくお願い申し上げます。

目 標

単位：千円

区 分	第36期計画	第35期実績
宿 泊	59,000	57,752
宴 会	75,000	75,802
そ の 他	43,000	41,162
委 託 収 入	22,000	22,216
純 売 上 高	199,000	196,932
製 造 原 価	174,500	170,413
売 上 総 利 益	24,500	26,519
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	23,000	24,399
営 業 利 益	1,500	2,120
営 業 外 (費 用)	△ 700	△ 733
経 常 利 益	800	1,347
特 別 損 益 他		
当 期 利 益	800	1,347

第3号議案

取締役及び監査役報酬限度額の決定について

今期取締役報酬の額を 400,000円以内として、支出の方法は取締役会に一任する。

今期監査役報酬の額を 100,000円以内として、支出の方法は取締役会に一任する。

役員 の 改 選 に つ い て

定款第20条の規定に従い取締役の任期が満了となるため、同第18条及び第19条の規定に基づき取締役の選任を求める。^{監査役}

^{監査役}

役 職	氏 名
取 締 役	
〃	
〃	
〃	
〃	
〃	
〃	
〃	
〃	
〃	
監 査 役	
〃	
〃	